

広報たかなべ

2015. 11. 20 NO. 397

- ・第15回 高鍋城灯籠まつり
- ・特集 スポーツで心もカラダもリフレッシュ!
- ・平成26年度 高鍋町の決算状況を報告します
- ・宝くじの助成金で整備されました
- ・大切な「命」を守るためにすべきこと
- ・「町民の日」記念式典・高鍋町社会福祉大会
- ・第1回 高鍋城灯籠まつり写真コンテスト
- ・温泉水から生まれた美容液 近日発売!
- ・全国から高鍋町への応援に感謝を込めて
- ・大好きな高鍋町の風景
- ・まちの話題
- ・わが町の宝物

第15回 高鍋城灯籠まつり会場(舞鶴公園)



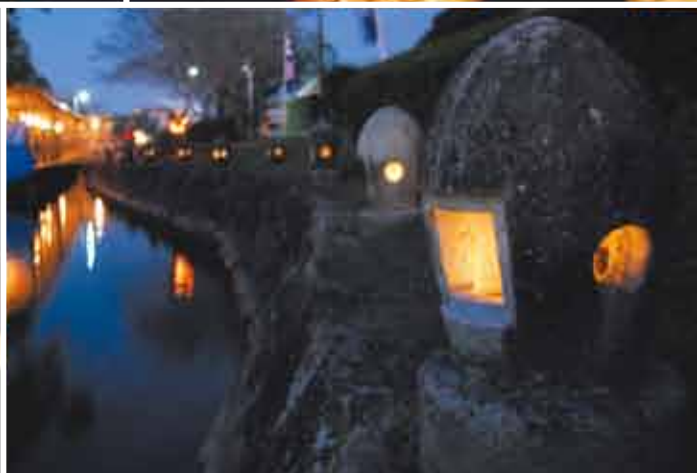
第15回

高鍋城灯籠まつり

町を代表するイベント「高鍋城灯籠まつり」が10月10日、11日の2日間にわたって行われ、約4万人の来場者でにぎわいました。

このまつりは、高鍋藩の名君である秋月種茂公が創設した明倫堂の教え「人の倫」を育む心「精神文化」に明かりを灯し、受け継ぎ、伝えていくことを目的としたまつりです。

当日は、約1万基の灯籠が会場を幻想的な灯で包み込み、来場者を魅了しました。また、ステージイベントや物産展、町民総踊りなども行われ、町内が一体となって盛り上がりました。



TAKANABE CASTLE LANTERN FESTIVAL 2015





高鍋城灯籠まつりは、実行委員会メンバーをはじめ、多くのボランティアの皆さんによって支えられ、開催されています。その皆さんに心から感謝しながら、活動の軌跡を写真で紹介します。



来年もどうぞ
よろしくお願ひします

スポーツで心もカラダもリフレッシュ!



第21回高鍋町スポーツ・レクリエーション祭総合開会式

最近、カラダを動かして心地よい汗を流していますか？
カラダを動かすと肉体的だけでなく、精神的にも非常に良い効果があります。
スポーツの秋！カラダを動かして、心身ともにリフレッシュしましょう！

運動の重要性

私たち人間には、他の動物と同じように「動く仕組み」がカラダの中に備わっています。しかし、便利な世の中になるにつれ、運動する機会が減り、多くの人が運動不足を感じています。運動しなければならぬことは理解していても仕事や子育てなど多忙な毎日の中で「習慣化することは難しい」というのが現状です。

では、なぜ運動しなければならないのでしょうか。それには、大きな理由が2つあります。

① 生活習慣病の予防

食べ物から摂取したエネルギーが運動により消費するエネルギーを上回ると、使われなかったエネルギーは脂肪としてカラダに蓄えられます。この状態が幾度となく繰り返されると、脂肪が必要以上に蓄積し、肥満となります。そしてこの肥満が原因となり、糖尿病や高血圧といった生活習慣病になるリスクが高くなります。

② 筋力やカラダ機能の維持

日常生活でカラダを動かすことが減ると、驚くようなスピードで筋力や体力が衰えます。それに伴い、バランス能力や心肺機能も低下します。また、筋力は加齢によっても減少するため、日ごろから意識してカラダを動かさないと、荷物を持つとバランスが保てずふらついてしまう、小さな段差でつまずき転んでしまうなど日常生活に多大な影響を及ぼす恐れがでてきます。

運動は、自己の体力の維持や向上だけでなく、健康で快適な日常生活を送るために必要不可欠なことなのです。

運動の効果

適度な運動はカラダの機能を向上させるだけでなく、疾病の予防、改善にも効果があります。

- ・ 健康的な体形の維持
- ・ 体力、筋力の維持および向上
- ・ 肥満、高血圧、糖尿病などの生活習慣病やメタボリックシンドロームの予防
- ・ 加齢に伴う運動器機能不全（ロコモティブシンドローム）の予防
- ・ 心肺機能の向上により疲れにくくなる
- ・ 腰や膝の痛みの軽減
- ・ 血行促進による肩こり、冷え症の改善
- ・ 抵抗力を高める

また、適度な運動は「心の健康」にも効果があります。

運動中は「エンドルフィン」や「ドーパミン」と呼ばれる快感をもたらす脳内物質が活発に分泌されるため、幸福感やモチベーションの向上につながると言われています。また、ジョギングや水泳などの有酸素運動は、脳を活性化させるため、記憶力向上や認知症予防にも効果があると言われています。このように、運動をすることは、カラダと心の健康に効果的です。疲れているときこそ、運動を通して心身ともにリフレッシュしてみたいかががでしょう。

スポーツで生まれる笑顔の輪

10月12日、スポーツ・レクリエーション祭が町内5カ所の会場で行われ、町内外から約320人が参加し、さわやかな汗を流しました。会場では、日ごろなじみのあるミニバレーやテニスなどのほか、ニュースポーツのカラーリングやスポーツ吹き矢なども行われ、子どもから高齢者までスポーツを楽しむ人たちの笑顔が溢れていました。



バドミントンの部には、24組48人が参加し、4クラスに分かれて競技が行われました。参加したチームはスポーツ少年団、部活動、職場、家族などさまざまあり、白熱したプレーが繰り広げられました。

バドミントン



「楽しく頑張ります！」と笑顔でバドミントンの部に参加した小学生の皆さん
(前列左から)川崎海晴さん、菊池伊純さん、高嶋真理菜さん
(後列左から)梅本成輝くん、松浦果成くん、山本大翔くん



グラウンド・ゴルフの部には、各地区から24チーム115人が参加し、競技が行われました。見事なホールインワンのプレーに歓声が上がったかと思うと、思わぬ方向にボールが転がり、みんなで笑い合う姿も！

グラウンド・ゴルフ



「みんなと一緒に笑いながら競技できることが楽しい！」と話してくれたのは、今回、最高齢でグラウンド・ゴルフの部に参加した千頭八重子さん(88歳)

The Interview

スポーツの楽しさを一人でも多くの人たちに伝えるために



高鍋町スポーツ推進委員協議会会長
田中 律 さん

「一生懸命」ではなく「一笑懸命」を目標に、自らも楽しみながらスポーツを通じてたくさんの方と交流し、カラダを動かすことの大切さを伝えたいと思います。

「運動がしてみたいな」「何かおもしろいスポーツないの?」というときは、ぜひ、私たちスポーツ推進委員に声をかけてください。

私たちと一緒にスポーツを楽しみませんか?

今年度からスポーツ推進委員として活動をしています。これまで経験したことのないニュースポーツにもチャレンジして、町民の皆さんにスポーツの楽しさを伝えていきたいと思っています。



元気いっぱい！
スポーツ推進委員のニューフェイス
(左から)岡部 美寿貴さん、蒲嶋 和美さん、黒木 美里さん

スポーツを通じて地域の輪を広げたい



高鍋町社会教育課
社会体育係
濱本 明俊 係長

町では、子どもから高齢者までの体力維持・増進とスポーツ技術向上のための支援、そして生涯スポーツを通じて地域交流を深めるためにさまざまな取り組みを行っています。

町民の皆さんが、スポーツに気軽に参加できる機会を提供するため、スポーツ推進委員をはじめ、町内の体育関係者の力を借りながら各種大会を開催しています。また、大会を開催する際に各公民館の体育部長さんが、毎回地域の皆さんに一生懸命お声掛けいただいていることに非常に感謝しております。

今後とも、町では各種大会を開催しますので、気軽に参加していただき、地域のコミュニケーションの輪を広げましょう。

【取材を終えて】

私自身、ここ数年、仕事や子育てなどを理由に運動から遠ざかった生活を送っていました。今回、取材でスポーツ・レクリエーション祭に行ったり、参加されている方が楽しんでいる姿を見て「スポーツっていいな」と改めて感じました。これを機に、無理なく続ける運動に取り組みたいです。

高鍋町の決算状況を報告します

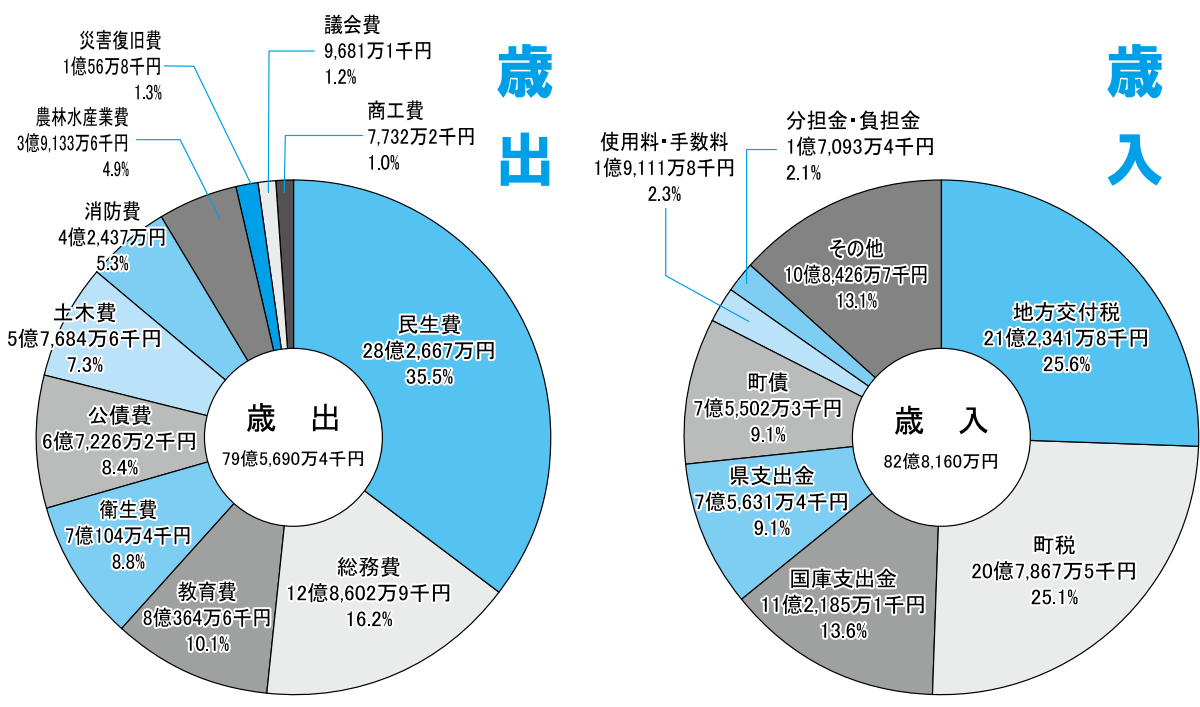
町民の皆さんが納めた税金や、国・県からの交付金などは、どのような形で、どのような目的に使われているのか。町の財政状況を広く知らせるために、毎年、決算の状況を公表しています。

平成26年度一般会計の決算額は、歳入総額82億8,160万円、歳出総額79億5,690万4千円となりました。

歳入面では、地方交付税は4,169万3千円の減、町税は町民税の減の影響もあり24万8千円の減となりました。国庫支出金は地域の元気臨時交付金が1億1,815万9千円が減となり、全体で約1,839万1千円の減となりました。県支出金は、森林整備加速化・林業再生事業補助金が4,904万8千円の増となりましたが、介護基盤緊急整備事業補助金が1億1,600万円の減となり、全体で約3,266万6千円の減となりました。繰入金1億6,819万8千円の増もあり、歳入全体では、1億1,926万2千円の増となりました。

歳出面では、民生費は扶助費の増加傾向に伴い約1億3,628万2千円の増となり、前年度と同様に歳出の3分の1以上を占めることとなりました。総務費は庁舎の大規模改修事業等により6,621万6千円の増となりました。公債費は平成20年度のピーク時から減少し平成26年度は3,076万9千円の減となり、歳出全体では1億3,103万6千円の増となりました。

実質収支は昨年度から約1,719万7千円増加となり、2億8,914万9千円となりました。税収の減少が続くなか、扶助費の増加や公共施設の老朽化等に係る財政需要が今後もさらに見込まれるため、これからも引き続き徹底した歳入の確保、歳出の抑制を図り、計画的なまちづくりに取り組んでいく必要があります。



◎公債費

一般会計地方債残高 (平成26年度末現在)	70億139万6千円
--------------------------	------------

◎水道事業

区分	歳入	歳出
収益的収支	4億4,844万1千円	4億842万9千円
資本的収支	8,108万円	3億1,309万6千円

◎特別会計

区分	歳入	歳出
国民健康保険	32億4,224万6千円	29億6,171万円
後期高齢者医療	4億6,363万5千円	4億6,318万1千円
下水道事業	4億1,607万8千円	4億641万4千円
介護認定審査会	1,052万8千円	974万6千円
介護保険	16億6,090万1千円	15億8,063万9千円
一ツ瀬川雑用水管理事業	1,728万円	1,471万4千円